

I 調査概要

1 調査目的

職域（事業所および医療保険者）でのがん検診の実施状況を把握し、今後のがん検診の受診率向上及び精度管理向上に資するための基礎資料を得ること。

2 調査内容

(1) 事業所調査

- ア. 調査対象 県内民間事業所
- イ. 標本数 2,953 事業所
- ウ. 標本抽出方法 総務省統計局が所管する事業所母集団データベースシステムから提供される母集団情報（令和2年次フレーム）に基づく層化無作為抽出法。

【業種・従業員規模別の対象事業所数】

業種	従業員規模			総計
	1人～19人	20人～99人	100人以上	
1 農林漁業, 鉱業	18	3	0	21
2 建設業	315	20	1	336
3 製造業	131	29	6	166
4 電気・ガス・熱供給・水道業	4	1	0	5
5 情報通信業	30	3	1	34
6 運輸業, 郵便業	58	27	5	90
7 卸売業, 小売業	614	67	6	687
8 金融業, 保険業	33	11	0	44
9 不動産業, 物品賃貸業	215	5	0	220
10 学術研究, 専門・技術サービス業	125	5	1	131
11 宿泊業, 飲食サービス業	301	47	1	349
12 生活関連サービス業, 娯楽業	265	15	1	281
13 教育, 学習支援業	93	12	1	106
14 医療, 福祉	228	44	5	277
15 複合サービス事業	13	1	0	14
16 サービス業(他に分類されないもの)	164	23	5	192
総計	2,607	313	33	2,953

※業種・従業員規模別の対象事業所数は、母集団の構成比に基づき決定した。

【経営組織の構成（母集団、対象）】

経営組織	母集団		対象	
	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)
1 個人経営	59,144	29.9	883	29.9
2 法人のうち会社	124,468	62.9	1,858	62.9
3 法人のうち会社以外の法人	14,303	7.2	212	7.2

- エ. 調査方法 郵送配布・郵送回収によるアンケート調査
- オ. 調査期間 令和4年11月28日～12月26日
- カ. 調査項目 事業所の概要、がん検診の実施状況、各がん検診の検査実施方法及び受診状況、職域におけるがん検診に関するマニュアルの活用状況、一次検診・精密検査の受診勧奨や説明、一次検診結果の把握状況、がん検診の要精検者の把握状況、精密検査結果の把握状況、プロセス指標の集計状況、がん検診の受診者を増やす取組、県・市町村への要望

(2) 医療保険者調査

- ア. 調査対象 千葉県内の健康保険組合、全国健康保険協会（協会けんぽ）、国民健康保険組合及び共済組合
- イ. 標本数 47
- ウ. 調査方法 郵送配布・郵送回収によるアンケート調査
- エ. 調査期間 令和4年11月4日～12月2日
- オ. 調査項目 医療保険者の概要、がん検診の実施状況、各がん検診の検査実施方法及び受診状況、職域におけるがん検診に関するマニュアルの活用状況、一次検診・精密検査の受診勧奨や説明、一次検診結果の把握状況、がん検診の要精検者の把握状況、精密検査結果の把握状況、プロセス指標の集計状況、がん検診の受診者を増やす取組、県・市町村への要望

3 回収結果

(1) 事業所調査

発 送 数	不 達	有効発送数
2,953	255	2,698

回 収 数	無効票(廃業等)	有効回収数	回 収 率
1,010	55	955	32.3%

※回収率 = 有効回収数 / 発送数

【従業員規模別の回収率】

従業員規模		対象事業所数	有効回収数	回収率(%)
1	1人～19人	2,607	754	28.9
2	20人～99人	313	124	39.6
3	100人以上	33	32	97.0
	無回答	-	45	-

【経営組織別の回収率】

経営組織		対象事業所数	有効回収数	回収率(%)
1	個人経営	883	311	35.2
2	法人のうち会社	1,858	497	26.7
3	法人のうち会社以外の法人	212	124	58.5
	無回答	-	23	-

(2) 医療保険者調査

発 送 数	有効回収数	回 収 率
47	40	85.1%

4 結果の集計・分析について

- 調査結果の比率（％）の数値は小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。
- 複数回答を許す設問では、選択肢ごとの回答数を回答事業所（医療保険者）数で除しているため、調査結果の比率の合計が100%を超えることがある。
- 受診率は、集計単位ごとの受診者数を対象者数で除して、小数第2位を四捨五入している。
- 標本数「n」は、「number of case」の略で、質問に対する回答者数を表す。
- 図中の「0」、表中の「-」は皆無を示す。
- サンプル数の少ない属性の分析については、グラフ上で数値が高いものでも有意差がなく、分析で触れていない場合がある。